

新宮高等学校・新翔高等学校の再編整備に伴う校名等について

県教育委員会では、新宮高等学校・新翔高等学校の両校校長から提出された要望をもとに、令和8年度の両校の統合を決定し、令和5年12月1日に「新宮市地域における県立高等学校の再編整備について」を発表しました。

この決定を受けて、新宮・新翔両校では作業部会を組織し、再編整備校の在り方等について協議を開始しました。その後、令和6年8月7日及び同月28日の両校の学校運営協議会委員による再編整備協議会において、作業部会での検討内容をもとに、校名等の案が取りまとめられ、今般、両校校長から県教育委員会に報告書が提出されました。

両校校長から提出された報告を踏まえ、県教育委員会では、以下のとおり再編整備を進めていくこととします。

1. 校名について

校名：和歌山県立新宮高等学校

理由：地域の声や思いを反映した校名であるため。

※〈参考〉両校からの提案理由

令和6年6月1日から30日まで、校名の候補を決めていく際の参考とするために校名募集を行いました。集約の結果、応募総数2565件中、2402件（93.6%）が「新宮」であったことから、新校名として「新宮高等学校」が相応しいと意見がまとまりました。

2. 設置する課程・学科について

再編整備校は、全日制課程、定時制課程、通信制課程の3つの課程をもつ高等学校とする。全日制課程には、学彩探究科、普通科、総合学科、定時制課程には、普通科（昼間部）、普通科（夜間部）、通信制課程には、普通科を設置する。

【令和7年度入学生まで】

○新宮高等学校
〈全日制課程〉
学彩探究科・普通科
〈定時制課程〉
普通科（夜間部）

○新翔高等学校
〈全日制課程〉
総合学科



【令和8年度入学生より】

○再編整備校
〈全日制課程〉
学彩探究科・普通科・総合学科
〈定時制課程〉
普通科（昼間部）・普通科（夜間部）
〈通信制課程〉
普通科

※南紀高等学校通信制課程においては、令和8年度入学生から、新宮学級を選択することができません。

3. 校舎名・校舎活用について

再編整備校の校舎名は、現在の新宮高等学校を**新宮校舎**、現在の新翔高等学校を**新翔校舎**とするとともに、それぞれの校舎に設置する課程・学科は次のとおりとする。

新宮校舎		新翔校舎	
全日制課程	学彩探究科、普通科 総合学科1学年	全日制課程	総合学科2・3学年
定時制課程	普通科（夜間部）	定時制課程	普通科（昼間部）
通信制課程	普通科		